

日本将棋連盟 新潟県支部連合会



Profile

日本古来の伝統文化である将棋は、近年は羽生善治永世七冠、豊島将之竜王・名人、渡辺明三冠、藤井聡太七段などの活躍もあり、関心を持つ人が増加し、将棋人口は全国で1千万人と推定されています。

将棋を指すことは、趣味として楽しむだけでなく、「自分と向き合ってじっくりと考える」「自分の考えを積み重ねていく」「指し手のすべての決断を自分の責任で行う」「相手の手の意味を考えて意図を汲む」などの習慣が自然と身に付き、青少年の教育・成長、中高年の社交・脳トレなどの面で効果があると言われています。

将棋の普及・発展については、公益社団法人日本将棋連盟(プロ棋士の団体)を中心に、全国各地の日本将棋連盟支部(アマチュア将棋愛好者の団体)が子どもたちへの普及・指導や将棋愛好者の棋力向上に向けた取組を行っています。

新潟県内では、日本将棋連盟の17支部が各地域で定例会、将棋大会、イベントや初心者の指導を行っており、新潟県支部連合会は各支部のまとめ役として公益社団法人日本将棋連盟と緊密に連携し、1年を通して全国大会の県予選や全県レベルの将棋イベントを開催しています。